

第23回 ビジネスパーソナリティコミュニティプログラム

霞が関シアター

「霞が関シアター」とは・・・

霞が関ナレッジスクエアがおくる、映画・映像芸術に親しむための上映会。

主に、インディペンデント（自主）映画・映像の名作を取り上げて行く予定です。

上映日時

2010年3月30日(火)

上映会 18:45開演 (18:30開場) [スタジオ]

18:45~19:00 監督挨拶

19:00~20:30 上映 (約90分)

懇親会 20:40~21:40 [エキスパート倶楽部]

* 監督を迎えて、故マレンコフが歌う本編未収録の映像をご覧いただく予定です。

* ワインと軽食付きです

NAGASHI

その名はマレンコフ

昨年9月、82歳でその生涯を終えたマレンコフ。

60年間”流し”を仕事にして生きた類まれな人物である。

この映画は、”流し”マレンコフを追ったドキュメンタリーである。

「NAGASHI その名はマレンコフ」

監督 大上 典保 製作「NAGASHI その名はマレンコフ」製作委員会

新宿ゴールデン街を根城に流すマレンコフ。ゴールデン街でマレンコフは、知らない人がいないほどの有名人であり、また、熱烈なファンをたくさん抱えていた。なぜマレンコフは、ゴールデン街の人たちを魅了したのか。『どんな酔客の歌にも合わせて行える伴奏』、『店に置いてある歌本の曲のすべてを暗記し、客が曲名を言えばそのページを即座に答え演奏をはじめ』など、流しマレンコフの達人技を見ると確かにすごいなと感じる。しかし、ゴールデン街の人たちに支持された理由は、それだけではない。マレンコフの魅力はその人間らしさにある。多くの観客は、映像を通じてそのことに気づくだろう。

マレンコフ。本名、加藤武男。家庭を顧みずひたすら流しとして生き続けた男。4年前、妻が病床に伏したことをきっかけに綴りはじめた闘病の日記。素顔の彼をそこからみる事ができた。おそらくこれまで夫として父親としてほとんど何もしてこなかったのだろう。すでに末期の癌におかされた妻へは病床につきそうことしか、してあげられなかった。さらに、妻の死に立ち会えなかったこともあり後悔と自責に苦しむ彼の姿はとても切なく哀しい。この映画の撮影の途中にマレンコフは、逝き、新宿ゴールデン街、そして流しの世界の伝説の人物となった。これから社会に出る人、そして定年を迎える人にぜひお勧めする映画です。仕事（職業）や家族（家庭）との向き合い方のヒントになるかもしれません。人生を見つめなおすよいきっかけとなる映画です。



監督 大上 典保 (おおがみ のりやす) 1949年三重県生まれ

大学中退後、出版社勤務を経てフランスの映画監督、ジャンリュック・ゴダール作品に魅せられ、契約助監督として映画やテレビ映画の製作に関わる。1980年、永井豪原作・スーパーマリオ「Xボンバー」(音楽・BOWWOW)で監督となる。以後、教育映画、短編映画、文化映画、企業PR、官公庁の広報映像等の企画・構成・演出として映像製作の他、TV番組の報道特集、ドキュメンタリーなどの企画・構成・演出及び企画・プロデューサーとして番組制作に携わる。1988年、映画「独身アパートどくだみ荘」(配給・松竹富士)映画プロデュース作品2本目。1989年、映画「cfガール」(配給・東映クラシックス、製作は1987年)映画初プロデュース作品。主にTVのドキュメンタリー番組の企画・プロデュースとして映像製作に携わる中、2009年4月より自主制作としてドキュメンタリー映画「NAGASHI その名はマレンコフ」を企画・製作・構成・編集・監督として製作を開始し、2010年1月完成。



会費

【懇親会含】霞が関ナレッジスクエアメンバー 3,000円 Web会員 / 一般 3,500円
【上映会のみ】霞が関ナレッジスクエアメンバー 1,000円 Web会員 / 一般 1,500円
* 事前振り込みをお願いします。* 懇親会の最小催行人数は30名 (満たない場合は中止します)

お申込み方法

WEBサイトからお申し込みください。
霞が関ナレッジスクエア Web サイト <http://www.kk2.ne.jp/>
* お申し込みには無料のWEB会員登録が必要です。

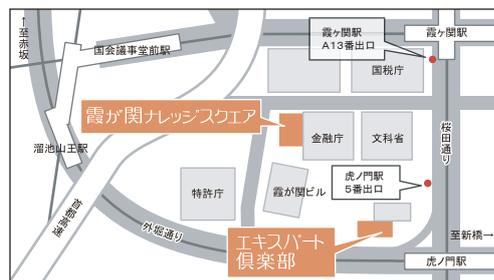
共催

財団法人高度映像情報センター (AVCC)
「NAGASHI その名はマレンコフ」製作委員会

開催場所

霞が関ナレッジスクエア

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1
霞が関コモンゲート ショップ&レストラン西館3階



・銀座線
「虎ノ門駅」5番出口より徒歩1分
・丸ノ内線 / 千代田線 / 日比谷線
「霞が関駅」A13番出口より徒歩6分

お問合せ

財団法人高度映像情報センター (AVCC) 霞が関ナレッジスクエア
【電話】03-3239-1121 【FAX】03-5157-9225